

## 令和4年司法試験 合格体験記

2021年度修了（既修コース） 養老 良則

### 1 自己紹介

養老良則と申します。よろしくお願い申し上げます。

私が司法試験受験を決意したのは大学4年生の11月です。大学卒業後、私は実家で2年間予備試験の勉強をしました。その後、岡山大学大学院法務研究科に入学しました。2021年、予備試験に合格しました。2022年、司法試験に合格しました。

### 2 合格体験記

司法試験合格のポイントは2つあります。①勉強方法の勉強と、②責任の所在の明確化です。

①勉強方法の勉強についてお話します。司法試験の競争相手は、東大・京大・慶應・早稲田の学生です。すなわち、私よりも受験勉強が得意な人たちです。私は自分と彼らの差を知るため、本を読み、彼らの話を聞きました。その結果、自分と彼らの差は勉強方法にあるとわかりました。司法試験は相対評価です。司法試験に合格するためには競争相手に勝つ必要があります。競争相手に勝つために、私は勉強方法を勉強しました。

②責任の所在の明確化についてお話します。司法試験不合格によるデメリットは重大です。例えば、加齢、他の機会の喪失、生涯年収の減少等です。当然ですが、司法試験不合格の責任を取るのは法科大学院の同期ではありません。法科大学院の教員でもありません。責任を取るのは自分です。私はどうすれば司法試験に合格するのかを考えました。そして、考え抜いた自分を信じて勉強しました。

凡人の私でも、司法試験に合格しました。この記事を読んでいるあなたも、考え抜いた自分を信じて勉強してください。